

HIV/エイズとは？

NCGM エイズ治療・研究開発センター

HIV？エイズ？どう違うの？

ヒト免疫不全ウイルス



後天性免疫不全症候群

HIV は「ヒト免疫不全ウイルス」(Human Immunodeficiency Virus) と呼ばれる感染性のウイルス。私たちの体を細菌やカビ、ウイルスなどの病原体から守るために重要な働きをする細胞 (Tリンパ球やマクロファージ) などに感染します。HIV に感染し、発症した状態がエイズ「後天性免疫不全症候群」(AIDS: Acquired Immuno-Deficiency Syndrome) という病気です。HIV が体内で増殖すると、免疫に必要な細胞が体の中から徐々に減り、普段は感染しないような病原体にも感染しやすくなって、さまざまな病気を発症します。エイズは HIV によって引き起こされる病気の総称で、指定されている 23 疾患を発症するとエイズだと診断されます。

どのように感染するの？

性的感染

HIV 感染者との性行為によって感染します。感染者の 8 割以上が性的感染と言われています。HIV を含んだ体液が健康な皮膚に触れても感染はせず、粘膜や傷のある皮膚に直接接触すると感染の可能性が高まります。

血液感染

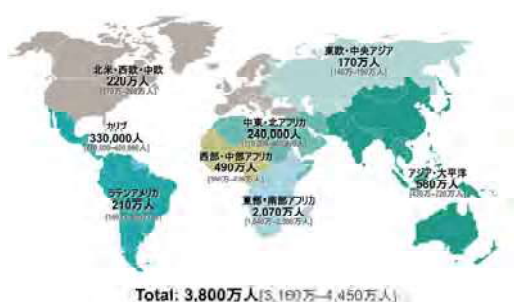
覚醒剤の注射の回し打ちなどの注射器具の共有、医療現場の針刺し事故などによって感染します。輸血用血液からの感染は、日本では献血された血液に安全性が確保された検査を行うため、可能性は極めて低くなっています。

母子感染

HIV に感染している母親の妊娠中や出産時に赤ちゃんに感染する可能性があります。母乳にも HIV が含まれるため、授乳も感染経路になります。妊娠中から薬を飲み適切な対策をとることで赤ちゃんへ感染を防ぐことができます。

どれくらい感染者がいるの？ 世界の健康問題？

2019 年地域別 HIV 陽性者数 推計



出典: UNAIDS 2020 年 7 月 主な流行推計スライド

2019 年の UNAIDS 統計によると、世界には 3800 万人の HIV 陽性者、170 万人の新規感染者、69 万人のエイズによる死亡者がいます。3800 万人の HIV 陽性者のうち、2540 万人が治療を受けていますが、残る 1260 万人がいまも治療を受けられずにいることを意味しています。感染者の多くは低中所得国の人々です。

HIV/エイズの感染状況が深刻な国では、働き盛り世代の感染者も多く、労働力や生産性が低下し、経済悪化から政府の税金収入が減る一方で保健医療分野の支出は増加するという状況に陥っています。地域社会からの偏見や差別を生み、人権侵害などの社会問題にも影響します。HIV/エイズは、健康だけでなく、社会・経済・政治など国のさまざまな機能に影響を及ぼします。感染症は国境を越えて広がるものだからこそ、世界の国々が協力して取り組まなければならない健康問題なのです。

治らないの？

いいえ、HIV/エイズは予防と治療が可能です

HIV が発見された当時、エイズは不治の病のように言われましたが、現在はより副作用の少ない治療薬の開発が進み、きちんと薬の内服を継続すればコントロールが可能な慢性疾患として考えられるようになりました。また、早期治療によるメリットも明らかになり、エイズ発症前に HIV 感染を発見できれば、ほぼ確実にエイズ発症を予防できるようになっています。NCGM エイズ治療・研究開発センター (ACC) は、1997 年の設立以来、国内外の HIV 感染症治療・研究機関と連携しながら最先端医療の提供と新しい治療法の研究開発に取り組み、HIV/エイズの領域の発展に寄与しています。